

台風等異常気象時における対応について

対象地域に以下の情報が発表された場合は、次のように対応をお願いします。

一宮市、津島市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、岩倉市、愛西市、清須市、北名古屋市、
弥富市、あま市、西春日井郡、丹羽郡、海部郡

1 台風等異常気象時における対応例

種類		登校前		登校後 (全学部共通)	
		幼稚部・小学部	中学部・高等部		
気象台が発表する防災気象情報	特別警報	暴風・大雪・ 暴風雪・波浪	自宅待機 (直ちに命を守る最善行動)	自宅待機 (直ちに命を守る最善行動)	校内待機
	警報	暴風	自宅待機 ・午前6時30分までに解除 →平常授業 ・午前8時30分までに解除 →解除後2時間を経て授業 ・午前8時30分以降継続 →休業	自宅待機 ・午前6時30分までに解除 →平常授業 ・午前11時まで解除 →解除後2時間を経て授業 ・午前11時以降継続 →休業	下校または 校内待機
		大雪・暴風 雪・波浪	平常登校	平常登校	平常授業
	注意報	大雪・強風・ その他	平常登校	平常登校	平常授業
	レベル5 特別警報	大雨・氾濫・ 土砂災害・ 高潮	自宅待機 (直ちに命を守る最善行動)	自宅待機 (直ちに命を守る最善行動)	校内待機
	レベル4 危険警報		自宅待機 (早めの避難を考慮する)	自宅待機 (早めの避難を考慮する)	校内待機
	レベル3 警報		平常登校	平常登校	平常授業
	レベル2 注意報		平常登校	平常登校	平常授業
市町村が発表する避難情報	学校が 所在する 市町村	警戒レベル4 以上	自宅待機	自宅待機	校内待機 保護者へ引き 渡し等
		警戒レベル3 以下	平常登校	平常登校	平常授業
	児童生徒が 居住する 市町村	警戒レベル4 以上	避難	避難	校内待機 保護者へ引き 渡し等
		警戒レベル 3以下	平常登校	平常登校	平常授業

※ 授業開始時間はマチコミにて連絡します。

※ 警報解除後でも登校が危険と判断された場合は、登校をお控えください。

※ 給食の有無については事前に判断し、連絡いたします。

2 登校途中に警報が発表された場合

送迎の場合	自力通学生の場合
原則帰宅してください。	御家庭より本人へ御連絡していただき、①～③の判断をしてください。 ①家に帰る ②学校へ向かう ③駅など安全な場所にとどまる 判断後は、保護者が学校まで御連絡ください。

3 登校後に警報が発表された場合

- ・通学路の安全を確認した後、授業を中止し速やかに下校します。
- ・通学路等の安全が確認されない場合は、学校まで迎えをお願いする場合があります。(マチコミにて連絡)

◎暴風(暴風雪)警報以外の警報(大雨警報・洪水警報・大雪警報)が発表された場合

原則として授業を実施しますが、登校が危険あるいは困難と思われる場合は、登校をお控えください。

「避難指示」または「緊急安全確保」発表時の対応について

1 登校前、一宮市に「避難指示」または「緊急安全確保」が発表されている場合

・休校とします

※在住地域の方は、避難所へ避難してください。

2 登校途中に「避難指示」または「緊急安全確保」が発表された場合

送迎の場合	自力通学生の場合
帰宅してください。	御家庭より本人へ御連絡していただき、①～③の判断をしてください。 ①家に帰る ②学校へ向かう ③駅など安全な場所にとどまる 判断後は、保護者が学校まで御連絡ください。

3 登校後に「避難指示」または「緊急安全確保」が発表された場合

・学校まで迎えをお願いします。(マチコミにて連絡)

※ 自宅のある市町村に「避難指示」または「緊急安全確保」が発表されている場合、在住地域の方は、登校せず避難してください。



南海トラフ地震臨時情報発表時の対応について

1 登校前・登校後に「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合

情報	南海トラフ地震臨時情報			
	調査中	巨大地震警戒	巨大地震注意	調査終了
登校前	自宅待機 情報・地震に注意	自宅待機 安全確保に努める	平常授業	平常授業
登校後	平常授業を行うが、 地震関連の情報を 収集し、安全確保に 努める。	全ての教育活動を中 断し、速やかに下校 保護者迎え ※マチコミにて連絡	平常授業	平常授業

※ 帰宅困難者の滞留の緩和・安全確保の観点から、場合によっては学校において一時待機することもあります。

※ 愛知県津波浸水想定市町村 愛西市、弥富市、あま市、蟹江町

※ 校長が必要と判断した場合には、臨時休校となることもある。

2 登下校中に「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合

送迎の場合	自力通学生の場合
帰宅してください。	御家庭より本人へ御連絡していただき、①～③の判断をしてください。 ①家に帰る ②学校へ向かう ③駅など安全な場所にとどまる 判断後は、保護者が学校までご連絡ください。

参考資料：「南海トラフ地震臨時情報」に付記するキーワードとその条件

キーワード	各キーワードを付記する条件
調査中	○下記のいずれかにより臨時に「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」を開催する場合 ・監視領域内でマグニチュード6.8(速報値)以上の地震が発生 ・想定震源域内のプレート境界で通常と異なるゆっくりすべりが発生している可能性がある場合など、ひずみ計で南海トラフ地震との関連性の検討が必要と認められる変化を観測 ・その他、南海トラフ地震との関連性の検討が必要と認められる現象を観測
巨大地震警戒	○想定震源域内のプレート境界において、Mw8.0以上の地震が発生したと評価した場合(半割れケース)
巨大地震注意	○監視領域内において、Mw7.0以上の地震が発生したと評価した場合(巨大地震警戒に該当する場合は除く) ○想定震源域内のプレート境界において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したと評価した場合(一部割れケース・ゆっくりすべりケース)
調査終了	○巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合